

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

)

上場会社名 株式会社 イーストンエレクトロニクス

コード番号

(氏名) 大谷 浩美

上場取引所 JQ

URL http://www.easton.co.jp (役職名) 取締役社長 代表者

(役職名) 執行役員経理部長 問合せ先責任者 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日 (氏名) 本多 和夫 TEL 03-3279-9800

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日~平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	四半期純	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	12,539	_	19	_	59	_	48	_
20年3月期第1四半期	11,739	9.7	93	△40.1	143	△32.9	61	△52.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利 益
	円鉤	円銭
21年3月期第1四半期	2.8	2.83
20年3月期第1四半期	7.1	7.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	25,274	14,805	58.6	855.61
20年3月期	26,734	14,856	55.6	860.59

21年3月期第1四半期 14.805百万円 20年3月期 14.856百万円 (参考) 自己資本

2. 配当の状況

HD 1/40						
	1株当たり配当金					
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	
20年3月期	_	0.00	_	10.00	10.00	
21年3月期	_					
21年3月期(予想)		0.00	_	10.00	10.00	

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	当期純和	利益	1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	27,000	_	180	_	300	_	170	_	9.82
通期	56,000	8.0	730	17.1	1,000	3.5	550	△12.2	31.78

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名 除外 — 社(社名

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 - ①会計基準等の改正に伴う変更 有
 - ② ①以外の変更
 - 無 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 17,784,580株 20年3月期 17.784.580株 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 480,380株 20年3月期 521,540株 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 17,280,510株 20年3月期第1四半期 8,626,697株

※ 業績予想の適切な予想に関する説明、その他特記事項 ・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用 指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記の予想は本資料発生日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

・当社は、平成19年10月1日付で1株を2株とする株式分割を行っております。

(参考)1株当たり指標遡及修正値

当社は、平成 19 年 10 月 1 日付で 1 株を 2 株とする株式分割を行っております。 この株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の 1 株当たりの指標は以下のとおりとなります。

	1株当たり四半期 純 利 益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 純 利 益		
		円	銭	P	9 銭
21年3月期第1四半期			2.83		2.83
20年3月期第1四半期			3. 58		3. 57

【定性的情報·財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国経済は、原油などエネルギー・原材料価格の高騰などにより、 個人消費に弱めの動きが広がりつつあり、景気のけん引役となってきた企業部門にも陰りが 出始め、設備投資計画は伸びが鈍化し、景気は減速傾向で推移いたしました。

世界経済は、米国のサブプライム問題による世界的なインフレ傾向のリスクが高まっており、世界の景気は減速の動きに広がりがみられる状況であります。

半導体業界におきましては、DRAM価格低下の影響による半導体設備投資の抑制は残ったものの、新興経済国でのパソコン、携帯電話、デジタル製品の需要拡大などにより底堅く推移いたしました。

このような状況において、当社グループは、半導体製造装置向け半導体は減少しましたが、 自動車関連機器向け半導体、デジタル家電向け表示デバイス等の売上が拡大し、主な取扱 品目別売上高では、集積回路が前年同期比94.7%、半導体素子が同106.0%、表示デバイス が同153.3%となりました。

その結果、当第1四半期の売上高は125億39百万円(前年同期比 106.8%)、経常利益59百万円(同 41.5%)、四半期純利益48百万円(同 79.3%)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末(平成20年3月末)と比較し以下のとおりとなりました。

前連結会計年度末に対し、総資産は1,459百万円減少し25,274百万円となり、純資産は、配当金支出による利益剰余金の減少により、50百万円減少の14,805百万円となりました。これにより自己資本比率は58.6%となり、時価ベースの自己資本比率は18.6%となりました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が691百万円減少し、受取手形及び売掛金が 311百万円減少しております。

負債は1.408百万円減少し、主なものは支払手形及び買掛金の減少 961百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期につきましては、当初計画を若干下回わる業績で推移しておりますが、現時点では平成20年5月15日に発表しました第2四半期累計期間および通期の連結業績予想の数値に変更ありません。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の 実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を 見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

- (3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - 1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会 計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務 諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 - 2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を 当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、低価法から原価法(収益性の低下による 簿価切り下げの方法)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が30百万円それぞれ増加しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:千円)
	当第1四半期連結会計期間末	前連結会計年度末に係る
科目	(平成20年6月30日)	要約連結貸借対照表
14 🗖		(平成20年3月31日)
	金額	金額
[資産の部]		
流動資産	21,889,619	23,205,465
現金及び預金	975,403	1,667,143
受取手形及び売掛金		14,964,829
	14,653,483	
有 価 証 券	40,079	40,044
商品	5,593,003	5,424,195
繰延税金資産	191,648	149,489
そ の 他	437,317	961,080
貸 倒 引 当 金	△ 1,316	△ 1,316
固 定 資 産	3,385,255	3,528,769
(有形固定資産)	(1,804,912)	(1,807,721)
建物及び構築物	408,550	415,370
車両運搬具	12,075	13,839
工具、器具及び備品	46,701	40,926
土地	1,337,584	1,337,584
(無形固定資産)	(69,047)	(71,247)
	60,990	63,190
電話加入権	8,056	8,056
(投資その他の資産)	(1,511,295)	(1,649,799)
投資有価証券	853,725	788,507
敷金及び保証金	339,123	337,783
繰延税金資産	150,537	232,068
そ の 他	191,260	362,389
貸 倒 引 当 金	△ 23,350	△ 70,950
資 産 合 計	25,274,875	26,734,234
[負債の部]		
流動負債	10,285,182	11,598,329
支払手形及び買掛金	9,564,648	10,526,357
未払法人税等	12,548	357,735
繰延税金負債		228
その他	707,986	714,007
固 定 負 債 長期 預り保証 金	184,105	279,562 43,619
	43,619	
退職給付引当金	43,319	31,950
役員退職慰労引当金	97,166	203,992
負 債 合 計	10,469,288	11,877,891
[純資産の部]	_	
株主資本	14,773,153	14,887,981
資 本 金	3,433,100	3,433,100
資本剰余金	3,653,533	3,653,985
利益剰余金	7,795,949	7,919,648
自己株式	△ 109,429	△ 118,751
評価•換算差額等	32,433	△ 31,638
その他有価証券評価差額金	84,556	43,776
為替換算調整勘定	△ 52,122	△ 75,415
純 資 産 合 計	14,805,586	14,856,342
負債純資産合計	25,274,875	26,734,234

(2)四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	(早位:十円 <i>)</i>
	当第1四半期連結累計期間
科目	(自 平成20年4月1日
	至 平成20年6月30日) 金 額
	金 額
売 上 高	12,539,915
売 上 原 価	11,488,547
売 上 総 利 益	1,051,368
販売費及び一般管理費	1,031,796
営業 利益	19,571
営業外収益	54,251
受 取 利 息	2,352
仕 入 割 引	543
受 取 賃 貸 料	2,645
販 売 手 数 料	10,376
開発支援収入	15,073
そ の 他	23,259
営業外費用	14,397
支 払 利 息	16
手 形 売 却 損	181
売 上 割 引	775
為 替 差 損	9,512
そ の 他	3,911
経 常 利 益	59,425
特 別 利 益	16,209
貸倒引当金戻入額	2,500
保険解約返戻金	13,709
税金等調整前四半期純利益	75,635
法人税、住民税及び事業税	9,931
法人税等調整額	16,773
四 半 期 純 利 益	48,930

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3)継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) 該当事項はありません。

(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) 該当事項はありません。

「参考資料」

(要約)前四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	(単位:十円)
	前第1四半期連結累計期間
科目	(自 平成19年4月1日
17 🚨	至 平成19年6月30日)
	金額
売 上 高	11,739,275
売 上 原 価	10,689,559
売 上 総 利 益	1,049,716
販売費及び一般管理費	956,356
営 業 利 益	93,360
営業外収益	70,333
受 取 利 息	5,710
仕 入 割 引	354
受 取 賃 貸 料	3,477
販 売 手 数 料	33,232
開発支援収入	11,898
そ の 他	15,660
営業外費用	20,551
支 払 利 息	560
そ の 他	19,991
経 常 利 益	143,142
特 別 損 失	150
貸倒引当金繰入額	150
税金等調整前四半期純利益	142,992
法人税、住民税及び事業税	11,293
法人税等調整額	69,972
四 半 期 純 利 益	61,726